

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

大飯原発 再稼働反対！ 福井・全国集会(福井市)へ行こう！ 再稼働を止めよう！

現地・福井で再稼働に反対する市民の声を、マスコミは一切報道しなくなりました。福井では毎日、再稼働反対集会・座り込み・デモ等々が展開されています。今週末には、原発反対福井県民会議とその他の市民団体が、再稼働を断固阻止する全国集会を開きます。全国からの応援に参加しましょう！

●東京からは、バス5台をチャーターし225名の参加者を募集中。

6月16日(土)22時・新宿駅西口
出発。17日(日)福井市内で交流
会・集会・デモに参加し、23時頃
に新宿駅西口帰着予定。

●参加費3,000円(往復バス料金です。不足分はカンパで補填します)。食費は各自でお願いします。

詳細は、「経産省前テントひろば」
(TEL: 070-6473-1947)までお問い合わせください。

《tentohiroba.tumblr.com》

「あなたが動かないと
原発が動いてしまっ！」

右は、先月、渋谷のデモで見かけた手作りプラカードの言葉です。6月8日夕、野田総理は記者会見し、「国民の生活を守るために、大飯原発を再稼働すべきだ」との判断を明言しました。日常生活に忙しい私達。深く考える余裕もないままに、野田総理の言葉を信じ、「真夏の電力不足は困るから、止むを得ないんじゃないか？」と、簡単に受け入れてはいませんか。本紙30号でもお伝えしましたが、電力は足りているのです。現に、5月5日以来、日本の原発は全て停止していますが、今、国民生活はちゃんと守られています。その上、代替エネルギーへのシフトが加速しています。真夏の電力需要ピーク時は、臨時の工夫と努力でカバーできることも分かっているのです。レベル7を超える史上最悪の福島原発事故。未だその収束も見えないのに、なぜ、政府はその情報を伏せたまま、更に新たな不安を私達に与えようとするのでしょうか。真意は隠されています。大臣達は「安全を確信している」と呪文のように言います。「確信」してもダメなんです。福島を見よ！チェルノブイリを見よ！スリーマイルを見よ！原発に安全なんて無い！と、私達は言いましょう。一人ひとりが立ち上がり、安全を求めて意志表明をする時です。私達は何か自分で出来ることをして、動いて、何としても日本の原発全50基の再稼働を食い止めましょう！

映画会 鎌仲ひとみ監督最新作！ 「内部被ばくを生き抜く」

6月16日(土) (9:00 開場)

9:30~10:50 映画上映

11:00~11:50 鎌仲監督のお話

会場：玉川学園文化センター

(小田急線・玉川学園前駅北口徒歩2分) / 入場料：1,000円

主催：町田市民測定室準備会

原発事故後の日本で、未来を、子どもたちを守りながら、前向きに生きていこうとする全ての人たちへ。「内部被ばく」について理解しやすい映画をお届けしたい、と、鎌仲監督がこの1年をかけて取り組んだとても分かりやすい映画です。チケットは自然食品店「明日葉」で発売中です(042-729-5015)。当日券もあり。

講演会 「放射能汚染の現状と 今、私達にできること」 ～あなたと子どもたちの未来のために～

講師：広瀬 隆さん

6月24日(日) 13:30~16:30

(開場13:00) / 会場：墨田リバー
サイドホール(墨田区吾妻橋1-23-20) / 参加費：1,000円

主催：「子どもたちの未来を考える母と子の会」(港区西麻布1-8-9)
(TEL: 03-6410-6058)

長年に亘って、原発の危険性を訴えてこられた広瀬さんです。食品による放射能汚染の現実、内部被曝の知識、ホットスポットや瓦礫問題は今どうなっているのか等、最新の情報に基づくお話を聴き、一緒に考えましょう！

講演会 「企業からの脱原発」 お金の流れを変えて社会を変える

講師：吉原 毅さん

(城南信用金庫理事長)

6月28日(木) 18:15~21:00

(開場17:30) / 会場：町田市民
フォーラム / 参加費：300円

主催：さようなら原発・町田の会
(TEL: 042-720-2626)

吉原さんは3・11直後に、脱原発を企業として宣言しました。社内の消費電力の3割削減を目指すとともに、東電から自然エネルギー利用の特定規模電気事業者(PPS)へと電気契約を切り替え、現在に至ります。静岡県浜岡原発の廃炉を求める訴訟の原告団にも加わる、今注目の経済人です！

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。